

1. 2 かび臭に関する調査

1. 琵琶湖及び淀川本川のかび臭物質試験

淀川水質協議会では、昭和 46 年度よりかび臭の発生が予測される 5 月中旬から 6 月初旬の毎日、三井寺沖等西岸部を、また、かび臭発生 of 長期化傾向が現れた昭和 58 年度からは、5 月中旬から 10 月下旬までの間、琵琶湖南湖の定点について週 1～2 回の調査を行ってきた。特に、昭和 58 年度以降、かび臭物質濃度を当日中に測定して連絡することにより、琵琶湖での状況を迅速に周知して各水道事業体のかび臭対策に役立ててきた。

平成 13 年度以降、かび臭の発生に関する調査は水源水質調査小委員会（平成 26 年 4 月に水源水質調査作業部会に名称変更）による水質調査の一環として行うことになり、5 月から 10 月の間、唐崎沖、三井寺沖、山田港沖の 3 地点について琵琶湖水質調査時の毎月 1 回、また令和元年度より本川水質調査では全 8 地点において通年で測定を行った。表-1 と表-2 に、令和元年度におけるかび臭物質の測定結果を示した。

表-1 琵琶湖におけるかび臭物質濃度

月 日	ジェオスミン (ng/L)				2-MIB (ng/L)			
	唐崎沖	三井寺沖	山田港沖	瀬田川	唐崎沖	三井寺沖	山田港沖	瀬田川
5月9日	4	4	4	5	4	8	15	11
6月5日	2	2	2	2	12	17	26	25
7月4日	3	3	2	3	5	2	3	3
8月1日	2	1	2	2	2	1	4	1
9月4日	8	6	8	1	2	3	2	3
10月3日	0	0	5	3	3	1	4	2

表-2 淀川本川におけるかび臭物質濃度

月 日	ジェオスミン (ng/L)							
	瀬田川	木津川	宇治川	桂川	枚方左岸	枚方右岸	鳥飼左岸	鳥飼右岸
4月10日	3	2	4	6	3	3	2	3
5月15日	3	1	3	5	3	3	3	2
6月19日	1	<1	1	4	1	2	2	2
7月17日	2	2	3	5	2	2	2	3
8月14日	2	<1	2	7	2	2	2	2
9月19日	2	<1	2	4	2	2	2	2
10月10日	2	<1	2	4	2	2	2	2
11月13日	1	1	1	3	1	1	1	1
12月11日	1	1	2	4	2	2	2	2
1月15日	<1	<1	1	4	3	3	2	2
2月12日	1	1	1	3	2	2	2	2
3月11日	<1	2	<1	2	2	2	2	2

月 日	2-MIB (ng/L)							
	瀬田川	木津川	宇治川	桂川	枚方左岸	枚方右岸	鳥飼左岸	鳥飼右岸
4月10日	1	3	3	9	4	4	4	4
5月15日	20	<1	15	11	11	11	12	11
6月19日	2	<1	2	6	2	2	2	2
7月17日	7	1	4	8	4	4	4	6
8月14日	1	<1	2	9	2	2	2	2
9月19日	4	<1	3	7	3	3	3	3
10月10日	2	<1	2	11	3	3	2	3
11月13日	<1	<1	1	6	2	2	2	2
12月11日	1	<1	1	10	2	3	2	2
1月15日	4	<1	5	9	6	6	6	6
2月12日	1	<1	3	7	4	4	4	4
3月11日	1	<1	3	3	2	3	3	3

2. 琵琶湖合同調査

淀川水質汚濁防止連絡協議会の琵琶湖・淀川生物障害等調査小委員会では、琵琶湖南湖合同調査を令和元年度5月と9月に2回実施した。表-3に、当該調査におけるかび臭物質の測定結果を示した。

表-3 琵琶湖南湖合同調査におけるかび臭物質濃度

採 水 日		令和元年5月24日		令和元年9月25日	
採水地点	項 目	ジエオスミン (ng/L) ()内GFBろ過後	2-MIB (ng/L) ()内GFBろ過後	ジエオスミン (ng/L)	2-MIB (ng/L)
1	琵琶湖大橋	1(1)	1(<1)	—	—
2	雄琴沖	2(1)	15(7)	—	—
3	雄琴沖中央表層	2(2)	48(26)	—	—
	雄琴沖中央下層	4(3)	41(24)	—	—
4	赤野井湾	4(4)	14(7)	3	2
5	唐崎沖表層	2(1)	30(21)	—	—
	唐崎沖下層	2(2)	28(21)	—	—
6	唐崎沖中央表層	2(2)	80(52)	—	—
	唐崎沖中央下層	2(2)	87(52)	—	—
7	三井寺沖表層	2(2)	98(72)	—	—
	三井寺沖下層	2(2)	96(67)	—	—
8	三井寺沖中央	2(1)	71(47)	—	—
9	山田港沖	2(2)	57(26)	<1	1
10	膳所沖	2(2)	87(55)	<1	1
12	瀬田川	2(2)	85(55)	—	—

— は測定せず

(担当：武田)